

理科・環境教育助成 成果報告書

第3回 期間：2005年11月～2006年10月

氏名：石黒 利昌 所属：伊勢原市教育センター

課題名：伊勢原市の自然に関する調査研究

1. 課題の主旨

本教育センター委託研究「伊勢原市の自然に関する調査研究」の4年間の調査研究の成果として、教育資料『いせはらのしょくぶつ』を、平成17年4月に刊行した。今年度は各学校等における本資料活用に関する実践例を集め、次回改訂に向けて調査研究を進める。また、本資料を、市内幼稚園等関係機関に配布し本研究の成果を普及したい。

2. 活動状況

平成17年11月 研究助成決定

平成18年1月 研究会実施「いせはらのしょくぶつ」活用状況調査実施に向けて

2月 市内幼稚園へ「いせはらのしょくぶつ」配布

3月 研究会実施「いせはらのしょくぶつ」活用状況調査結果の分析

4月 市内小学校に「いせはらのしょくぶつ」配布

6月 研究会実施 1学期分の活用状況調査の実施に向けての準備

活用状況調査を各小学校に実施

7月 活用状況調査の分析

9月 2学期分の活用状況調査の実施に向けての準備

改訂に向けての取り組みについて

「いせはらのしょくぶつ」活用状況調査より

○活用頻度の高いもの

春 遊ぼう 草でオーケストラ (P 4)

たんぽぽで遊ぼう (P 10)

食べよう よもぎ団子を作ろう

秋 見よう 秋を飾る植物 (P 34)

遊ぼう ドングリを捜そう。

ドングリで遊ぼう

冬 冬ごもり 冬の木の芽

○発展的な活用例

P 3 1 カヤツリグサ 水質浄化作用があるので、メダカの学習でメダカ池で栽培し、BOD COD検査を実施した。

P 3 4 音楽の授業で、歌詞に出てくるヒガンバナ、カラスウリの花の色を確認した。

P 4 0 ジュズダマで遊ぼう 数珠の芯を取るときに、針の代わりにクリップを一ヵ所伸ばし使うと安全。テグス8号、ワイヤー28号を通して作品作り。

○活用に関して

朝の読書・総合学習などで利用し、野外観察の事前学習として使用することができた。

学級で野外学習に出かけるときに持参し活用した。

地区探検や野外観察で見つけた植物の名前を調べる際に活用した。

自然観察クラブで野外観察をしながら、「春の自然ビンゴ」の確認に使用した。

3. 結果

伊勢原の身近な自然を扱った教育資料「いせはらのしそん」を活用した事業実践例等を収集し、紹介することで、小中学校における環境教育等の啓発に努めることができた。また、活用状況を調査し、次回改訂に向けて調査研究をすすめ、資料を集めることができた。

市内幼稚園等関係機関に配布することにより、本研究の成果を広く普及することができた。

4. 今後の課題と発展

平成17年度4月に4年間の調査研究を経て、「いせはらのしょくぶつ」を刊行した。初年度ということもあり、十分活用されたとはいえない状況もあり、この冊子を学校・家庭で活用してもらうため、活用状況の調査や実践例の収集をさらにすすめ、次回の改訂に向けて準備したい。

幼稚園に配布し、身近な自然について親しむことについて、小学校教員と情報交換のきっかけとし、幼稚園等、地域の教育機関との連携を深めたい。